

## 事業報告書

(自 令和 3 年 6 月 1 日 至 令和 4 年 5 月 31 日)

## 1 医療法人の概要

(1) 名 称 医療法人 専心会 赤司整形外科医院

- ① ☐ 財団 ☒ 社団 ( ☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり )  
② ☐ 社会医療法人 ☐ 特別医療法人 ☐ 特定医療法人  
☐ 出資額限度法人 ☒ その他  
③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

(2) 事務所の所在地 岡山県岡山市平野538番地1

(3) 設立認可年月日 平成 11年 10月 26日

(4) 設立登記年月日 平成 11年 11月 11日

## 2 事業の概要

(1) 本来業務(開設する病院、診療所又は介護老人保健施設(医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。)の業務)

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
診療所	赤司整形外科医院	岡山県岡山市平野538番地1	一般病床 0床 療養病床 0床 [医療保険 0床] [介護保険 0床]

(2) 附帯業務(医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務)

該当なし

(3) 収益業務(社会医療法又は特別医療法人が行うことができる業務)

該当なし

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和 3 年 7 月 29 日 令和2年度決算の決定

法人名
 医療法人 専心会 赤司整形外科医院

所在地
 岡山県岡山市平野538番地1

財 産 目 録  
 ( 令 和 4 年 5 月 31 日 現 在 )

1. 資 産 額	144,711 千円
2. 負 債 額	19,658 千円
3. 純 資 産 額	125,053 千円

(単位:千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	112,904
B 固 定 資 産	31,807
C 資 産 合 計 (A + B)	144,711
D 負 債 合 計	19,658
E 純 資 産 (C + D)	125,053

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 ( ☐ 法人所有 ☒ 賃貸 ☐ 部分的に法人所有(部分的に賃貸) )

建 物 ( ☐ 法人所有 ☒ 賃貸 ☐ 部分的に法人所有(部分的に賃貸) )

法人名 医療法人 専心会 赤司整形外科医院  
所在地 岡山県岡山市平野538番地1

貸 借 対 照 表  
(令和 4 年 5 月 31 日現在)

(単位:千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流動資産	112,904	I 流動負債	4,168
II 固定資産	31,807	II 固定負債	15,490
1 有形固定資産	3,726	負 債 合 計	19,658
2 無形固定資産	0	科 目	金 額
3 その他の資産	28,081	I 資本金	20,000
		II 資本剰余金	0
		III 利益剰余金	105,053
		IV 評価・換算差額等	0
		純 資 産 合 計	125,053
資 産 合 計	144,711	負 債・純 資 産 合 計	144,711

法人名 医療法人 専心会 赤司整形外科医院  
所在地 岡山県岡山市平野538番地1

損 益 計 算 書  
(自 令和 3 年 6 月 1 日 至 令和 4 年 5 月 31 日)

(単位:千円)

科 目	金 額
I 事 業 損 益	
A 本来業務事業損益	
1 事 業 収 益	117,003
2 事 業 費 用	111,272
本来業務事業利益	5,731
B 附帯業務事業損益	
1 事 業 収 益	0
2 事 業 費 用	0
附帯業務事業利益	0
事 業 利 益	5,731
II 事業外収益	5,638
III 事業外費用	0
経 常 利 益	11,369
IV 特 別 利 益	0
V 特 別 損 失	0
税 引 前 当 期 純 利 益	11,369
法 人 税 等	2,679
当 期 純 利 益	8,690

# 監 事 監 査 報 告 書

医療法人 専心会 赤司整形外科医院

理事長 赤司 浩二郎 殿

私は、医療法人専心会赤司整形外科医院の令和2会計年度(令和3年6月1日から令和4年5月31日まで)の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

## 監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及びに主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

## 記

### 監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款(寄附行為)に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款(寄附行為)に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正行為又は法令若しくは定款(寄附行為)に違反する重要な事実は認められません。

令和 4 年 7 月 28 日

医療法人 専心会 赤司整形外科医院

監事 長岡 紘子